



東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための

おしゃべりサロン

サロン便り No. 50
(2017年 2月発行)

2017年1月25日に開催された今年初めての第50回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者13名(男性5名、女性8名)、相談支援センターから看護師1名、合計14名でした。通常より参加者が少なかった今回のサロンは、テーブル一つに参加者が集い、いつも以上に和気あいあいとした雰囲気の中、治療上の悩みや、治療後の移り行く季節の感じ方などを、みなさん共感しながらお話し、傾聴し合いました。

サロンのお約束(①自分の事は自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はここ限りに、守秘義務を守る)からスタート、自己紹介、休憩を挟んだあと、様々なテーマに沿って分かち合いをし、最後に感想を伺いました。

○がんの治療が終り、一年が経過した。これから術後一年の検査なのでドキドキしている。

○サロンに来ると、がんの種類は違っても、同じ苦しみを乗り越えた方々のお話が伺えて勇気もらえる。

○がんとの闘いは「情報合戦」だと思う。情報をもつことが安心感につながる。

○今日は病院まで90分歩いてきた。うっすら汗をかいて良い運動になった。体力をつけて免疫力を上げていきたい。

○自分自身に「治ったんだ！」と言い聞かせ気持ちを切り替えて、今年一年を過ごしたい。

○がんになって、野に自生する植物の生命力の強さに心惹かれた。

○入院中の病室から見えた桜が美しかった。毎年桜の季節になると「来年も、このきれいな桜が見られるように頑張って生きよう」と思う。

○抗がん剤の副作用に悩んだが、自分なりの体操を毎日続けたら、2年位で良くなってきた。続けることが大切だと思う。

○長く生きれば最新の治療を受けられる、長生きしなくちゃと思っている。

○泣いても笑っても、1日は1日。だからなるべく笑って明るく過ごしたい。

○人は人、みな違う。自分は自分のやり方で生き切りたい。

○ごく普通の生活が送れることが一番幸せだと思う。

皆様も、仲間の話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の日程

■日時・場所

毎月第4火曜日 13:30 ~ 15:30

東京医科歯科大学 医学部附属病院

2017年 3月22日(水) B棟16階 小会議室

4月25日(火) B棟5階 症例検討室

(詳細は当日、開催階のエレベータホールに掲示)

■対象：主にがん患者さん・ご家族

どちらの医療機関に掛かっている方も参加出来ます(無料・予約不要)

■問合せ：東京医科歯科大学医学部附属病院

がん相談支援センター(腫瘍センター内)
電話：03-5803-4008(直通)

曜日・会場に
注意!

主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7

E-mail: info@canps.jp

URL: http://www.canps.jp

& 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

「のぞみ基金 がん患者団体支援助成金」事業